



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.196 2019 September

今月の記事

Top News

- 9月1日に『高等教育資格承認情報センター』
を開設、2日にオープニング・セレモニーを
開催 1
- 野田文香准教授、渋井進教授が
2019 Emerald Literati Awardsを受賞
..... 2

学位授与事業

**短期大学・高等専門学校卒業生等を対象
とする単位積み上げ型の学位授与関係**

- 令和元年度10月期学士の学位授与申請に係る
受付期間及び試験日程等 3
- 認定専攻科における教育の実施状況等の審査
について 5
- 特例の適用認定を受けた専攻科における教育
の実施状況等の審査について 6
- 機構認定短期大学・高等専門学校専攻科一覧
について 7

質保証連携

**諸外国の質保証制度・動向情報の収集・
整理・提供**

- 新規刊行物のご案内 ー日本の高等教育・質保
証システムの概要（第3版） 8

機構の窓

- 会議の開催状況 9

主要行事日程

- Schedule（9月～11月） 10

TOP NEWS

○ 9月1日に『高等教育資格承認情報センター』を開設、2日にオープニング・セレモニーを開催

令和元年9月1日、当機構は、ユネスコの「高等教育の資格の承認に関するアジア太平洋地域規約」（通称：東京規約）に基づき、高等教育資格の円滑な承認に資する教育情報を提供する、日本公式の国内情報センター（NIC）として、「高等教育資格承認情報センター（英語名称：National Information Center for Academic Recognition Japan）」を開設しました。

当センターでは、専用のウェブサイトを通じて、日本の教育制度情報、日本の高等教育機関の一覧、外国（20か国）の教育官庁や制度に関するリンク集の提供や問合せ対応、諸外国の国内情報センター等との連携、各種調査研究を行う予定です。

ぜひ、[高等教育資格承認情報センターウェブサイト](#)をご利用ください。

（利用者の例1）日本で教育を受けた日本人及び留学生、彼らを受け入れる外国の教育機関や企業

- ・日本の高等教育資格が、日本の制度上どのような位置付けか確認したい。
- ・母校が、日本の正規の高等教育機関であることを、海外の進学先、就職先に示したい。

（利用者の例2）外国で教育を受けた者を受け入れる日本の教育機関や企業

- ・申請者が外国で得た教育資格が、どのような資格か確認したい。

また当センターの開設を記念し、9月2日に一橋講堂（千代田区一ツ橋）にてオープニング・セレモニーを開催しました。

福田機構長の開会挨拶に始まり、文部科学省高等教育局長伯井美徳氏からの来賓挨拶に続き、東京規約採択当時の議長であった木村顧問から、「日本NICの創設までの道のり」と題し、21世紀初頭の国境を越える教育を巡る世界的な潮流についての講話が行われました。また長谷川理事・高等教育資格承認情報センター長から、センターの設置趣旨及び役割について、土光国際課長・センター参事から、センターの業務について説明が行われました。質疑応答では、高等専門学校のような日本独自の制度について、NIC開設により日本の教育制度を英語で発信することに伴い、海外での理解が進むことへの期待や、ウェブサイトの多言語化への展望などについて質問や意見が寄せられました。

後半の記念講演では、ユネスコバンコク事務局長青柳茂氏より、「東京規約とは？高等教育におけるモビリティと国際化の新時代」をテーマに、アジア太平洋地域における学生のモビリティの現状、東京規約の意義や今後の展開、ユネスコの高等教育関連の取り組みについて発表がありました。最後に、湊屋理事の挨拶をもって、盛況のうちに閉会しました。



開会の挨拶を述べる福田機構長

○ 野田文香准教授、渋井進教授が2019 Emerald Literati Awardsを受賞

研究開発部の野田文香准教授と渋井進教授が、認証評価に関する国際比較研究を行い、台湾の評価機関HEEACTの研究者と共同で執筆した論文で、2019年度 Emerald Literati Awardsを受賞しました。

この賞は、Emerald Publishingより、雑誌ごとに年間一報の特別に優れた論文の著者に対して贈られるものです。

野田准教授が研究代表者として、HEEACTと行ってきた共同研究は、その他に、国際質保証ネットワークであるINQAAHEが推進する研究に配分する競争的資金であるINQAAHE Funding Scheme Research and Innovation 2018に採択されるなど、国際連携における機構を代表する研究として、国内外から注目されています。

〈受賞論文〉

Ayaka Noda, Angela Yung Chi Hou, Susumu Shibui, Hua-Chi Chou (2018).

“Restructuring quality assurance frameworks: A comparative study between NIAD-QE in Japan and HEEACT in Taiwan”

Higher Education Evaluation and Development, 12(1), 2-18.



学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○ 令和元年度10月期学士の学位授与申請に係る受付期間及び試験日程等

令和元年度10月期学士の学位授与申請を以下のとおり受け付けています。申請方法の詳細は「[新しい学士への途](#)」p.35以降に記載しています。申請にあたっては必ずご確認ください。

1 受付期間等

(1) 電子申請

申請時期	受 付 期 間
10月期申請	○ データ入力 令和元年9月10日（火）～ 令和元年10月3日（木） （最終日は17時までに送信完了）
	○ 書類送付 令和元年9月24日（火）～ 令和元年10月4日（金） （最終日は当日消印有効）

申請書類等の送付先	〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構管理部学位審査課
-----------	---

(2) 学位審査手数料払込み

申請時期	受 付 期 間
10月期申請	○ 令和元年9月1日（日）～ 令和元年10月4日（金）

※ ATMでの払込みはできません。金融機関の窓口の営業日・営業時間に注意してください。

2 試験日・試験場

申請時期	試験の区分	試験場	試験日
10月期申請	小論文試験 (学修成果としてレポートを提出した者)	東 京	令和元年 12月15日(日)
		大 阪	
	面接試験 (専攻の区分「音楽」、「美術」、「演劇」のいずれかでレポート以外の学修成果を提出した者)	東 京	令和元年 12月8日(日)

【お問合せ先】

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構
管理部学位審査課

電 話 042-307-1550

FAX 042-307-1555

9:00~12:00 13:00~17:00

(土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

○ 認定専攻科における教育の実施状況等の審査について

機構が認定した短期大学・高等専門学校の特攻科については、認定又は再審査の結果の通知日の属する年度の次年度の4月1日から、原則として5年後に教育の実施状況等の審査を行い、その後は、原則として7年ごとに審査を行います。

・令和元年度に実施する教育の実施状況等の審査

本年度は、短期大学の認定専攻科のうち、3校6専攻について教育の実施状況等の審査を行います。各専門委員会における教員組織等の審査を経て、令和2年2月21日(金)開催の学位審査会で最終審査が行われる予定です。

1 短期大学専攻科【3校6専攻】

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	青山学院女子短期大学	現代教養専攻	1年	学校法人青山学院
		多元文化専攻	2年	
		子ども学専攻	1年	
2	鶴見大学短期大学部	保育専攻	1年	学校法人総持学園
3	白鳳短期大学	地域看護学専攻	1年	学校法人西大和学園
		助産学専攻	1年	

○ 特例の適用認定を受けた専攻科における教育の実施状況等の審査について

特例の適用認定を受けた短期大学・高等専門学校専攻科については、適用認定の結果の通知日の属する年度の次年度の4月1日から、原則として5年以内に教育の実施状況等の審査を行い、その後は、原則として5年ごとに審査を行います。

・ 令和元年度に実施する特例の適用認定を受けた専攻科における教育の実施状況等の審査

本年度は、短期大学の特例適用専攻科のうち7校7専攻及び高等専門学校の特例適用専攻科のうち8校17専攻について教育の実施状況等の審査を行っています。各専門委員会における教員組織等の審査を経て、令和2年2月21日(金)開催の学位審査会で最終審査が行われる予定です。

1 短期大学専攻科【7校7専攻】

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	札幌大谷大学短期大学部	保育専攻	2年	学校法人札幌大谷学園
2	郡山女子大学短期大学部	文化学専攻	2年	学校法人郡山開成学園
3	日本歯科大学東京短期大学	歯科衛生学専攻	1年	学校法人日本歯科大学
4	山梨学院短期大学	保育専攻	2年	学校法人山梨学院
5	頌栄短期大学	保育学専攻	2年	学校法人頌栄保育学院
6	福岡医療短期大学	口腔保健衛生学専攻	1年	学校法人福岡学園
7	長崎短期大学	保育専攻	2年	学校法人九州文化学園

2 高等専門学校専攻科【8校 17 専攻】

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
1	群馬工業高等専門学校	生産システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		環境工学専攻	2年	
2	木更津工業高等専門学校	機械・電子システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		制御・情報システム工学専攻	2年	
		環境建設工学専攻	2年	

	名 称	専 攻	修業 年限	設 置 者
3	東京工業高等専門学校	機械情報システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		電気電子工学専攻	2年	
		物質工学専攻	2年	
4	富山高等専門学校	エコデザイン工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		制御情報システム工学専攻	2年	
		国際ビジネス学専攻	2年	
		海事システム工学専攻	2年	
5	沼津工業高等専門学校	総合システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
6	明石工業高等専門学校	機械・電子システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
		建築・都市システム工学専攻	2年	
7	沖縄工業高等専門学校	創造システム工学専攻	2年	独立行政法人国立高等専門学校機構
8	サレジオ工業高等専門学校	生産システム工学専攻	2年	学校法人育英学院

○ 機構認定短期大学・高等専門学校専攻科一覧について

・令和元年度版を当機構ウェブサイトに掲載

当機構では、短期大学や高等専門学校を卒業、あるいは一定の要件を満たす専修学校専門課程を修了するなど、既に高等教育機関において一定の学習を修めた後に、さらに大学の科目等履修生制度などを利用して高等教育レベルの学修を積み上げた方に対して、審査の上で学士の学位を授与しています。

また、その学士の学位取得に必要な高等教育レベルの学習機会を拡大するために、短期大学や高等専門学校に置かれた専攻科のうち機構が定める要件を満たすものについては、当該専攻科において修得した単位が、大学の科目等履修生制度などを利用して修得する単位と同等のものとして使用することができる専攻科として認定しています。（認定専攻科）

本年度においても例年同様、認定専攻科において単位を修得しようとする方の参考としていただくため、短期大学や高等専門学校の認定専攻科の令和2年度入学者に関する学生募集の概要等を取りまとめ、当機構の[ウェブサイト](#)で公表しましたのでご利用ください。

質保証連携

諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

○ 新規刊行物のご案内 ―日本の高等教育・質保証システムの概要（第3版）

当機構では、国内外の高等教育質保証の基本的な情報のほか、日本の高等教育機関が質の保証・向上を図るうえで有益な海外の事例を収集し、刊行物等にまとめて広く発信しています。

今回は、新規刊行物として、「日本の高等教育・質保証システムの概要（第3版）」を令和元年9月に刊行しましたので、ご案内します。

日本の高等教育・質保証システムの概要（第3版）



当機構では、日本の高等教育質保証に関する用語や制度の仕組み等を一体として発信するためのツールとして「インフォメーション・パッケージ」を作成し、ウェブサイト公開しています。このたび、このパッケージを構成する資料のひとつである「日本の高等教育・質保証システムの概要（第3版）」を日本語・英語の2か国語で刊行しました。

今回の刊行は、平成21年の初版刊行、平成26年の第2版刊行を経て、第3版となります。第2版からの主な変更として、高等教育制度に関しては、日本の高等教育資格や高等教育機関への入学資格に関する情報など、高等教育資格の円滑な承認に資する情報を新たに追加しました。また、質保証制度に関しては、認証評価制度の関係法令の改正など、最新の動向を反映した情報を掲載しています。

本書の電子版は以下の当機構ウェブサイトのページよりご覧いただけます。

<https://www.niad.ac.jp/consolidation/international/publish/package.html>

機構の窓

○ 会議の開催状況

・ 学位審査会

第2回 令和元年8月30日（金） 15時00分～16時30分

議事

- 1 学士、修士及び博士の学位授与の審査の結果について
- 2 専攻科に係る特例適用認定の審査の結果について
- 3 令和元年度認定専攻科及び特例適用専攻科に係る教育の実施状況等の審査の付託について
- 4 令和2年度認定専攻科及び特例適用専攻科に係る教育の実施状況等の審査対象の選定について
- 5 特例適用専攻科における学修総まとめ科目の実施状況等に関する学位審査会意見について
- 6 その他

主要行事日程

○ Schedule

9月

日	行事名	担当課
2日	高等教育資格承認情報センターオープニング・セレモニー	国際課
4日	中国 HEEC 覚書調印式、日中韓質保証機関協議会	国際課
10日～ 10月3日	令和元年度 10 月期学位授与申請（データ入力）受付期間	学位審査課
12日	法科大学院認証評価委員会（第2回）	評価支援課
13日	高等専門学校機関別認証評価に関する説明会	評価支援課
13日	令和2年度に実施する高等専門学校機関別認証評価に関する自己評価担当者等に対する研修会	評価支援課
13日	学位取得者表彰式、学位記伝達式・講評	学位審査課
24日	大学ポータル運営会議（第11回）	評価企画課
24日～ 10月4日	令和元年度 10 月期学位授与申請（書類送付）受付期間	学位審査課

11月

日	行事名	担当課
8日	学位審査会（令和元年度第3回）	学位審査課



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

